

ホテル・ 宿泊施設 計画総覧

ホテル開発の最新情報を掴め！
個別案件、トレンド、マーケット動向を網羅

2019
年版



発行 産業タイムズ社

(株)東横イン

〒144-0054 東京都大田区新蒲田 1-7-4 Tel.03-5703-1045

290店、6万室超を展開、 新タイプの客室も開発

(株)東横インは、日本最大級のホテルチェーンとして、高知県を除く46都道府県と海外に、宿泊特化型ホテル「東横INN」を290店、客室数6万883室(2019年1月29日時点)を展開している。20年に国内300店体制という目標はクリアできそうで、将来的には、全世界に30年で50万室つくることを目標とする。積極的な出店に加え、新タイプの客室を開発し、新店やリニューアル店舗への導入を行っている。

同社は、01～10年度まで2桁の積極的な出店を行ってきた。11～14年度で一旦落ち着いたものの、訪日観光客増加が顕著になり始めた15年度から出店を再開するとともに、国内だけでなく韓国、カンボジアなどのアジアを皮切りに、ヨーロッパ初のドイツなど海外にも進出を開始した。

17年度(18年3月期)は、17年4月に「東京駅八重洲北口」(東京都中央区、101室)、6月に「セブ」(フィリピン、582室)と「群馬伊勢崎駅前」(群馬県伊勢崎市、246室)、7月に「新居浜駅前」(愛媛県新居浜市、246室)、9月に「津駅西口」(三重県津市、220室)、11月に「成田空港新館」(千葉県成田市、540室)、18年1月に「彦根駅東口」(滋賀県彦根市、246室)、2月に「名古屋名駅南」(名古屋市中村区、805室)、3月に「新大阪東三国駅前」(大阪市淀川区、246室)と「仁川富平」(韓国、512室)の計10店、3744室をオープンしたほか、17年6月に「成田空港本館」(千葉県成田市)で増室改修を行った。

また、18年1月以降の新規オープンホテルで

は、新スタイルの客室の導入を開始した。枕元にUSBコンセントや読書灯の設置、内装の一新など、顧客の意見をもとにした設備などを取り入れた。新客室は新ホテルだけでなく、改修ホテルにも展開していく予定。

17年度の業績は、売上高848億5900万円(前期比28億8900万円増)、経常利益156億6800万円(同17億7800万円減)だった。主な取り組みでは、稼働において「客室を売り切る」「新規顧客の開拓」「集客の道具を上手に使う」、原価において「人員配置、仕事分担の見直し」「壊れる前のメンテナンス」、海外店舗支援において「東横INN QUALITYの徹底と問題点の吸い上げ」などに取り組むなど、これまでの安定成長の中、「守り」に陥りやすい店舗運営を厳し



19年度は20店超の出店を行う「東横イン」

ザ ロイヤルパークホテル 大阪御堂筋：新設

大阪府

【運営者】 ㈱ロイヤルパークホテルマネジメント 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 Tel.03-5224-6200

【事業主体】 ㈱ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 Tel.03-3211-6180

【計画地】 大阪市中央区平野町 4

【敷地】 3924m² 【規模】 1万 5523m² (賃借面積)

【客室数】 352 室 【開業予定】 20 年春

宿泊主体型における関西地区のフラッグシップホテルを建設する。ゆとりあるツインルームを中心に、上層階の 24～25 階はエグゼクティブフロアと位置づけ、上質な滞在空間を提供。最上階の 25 階には宿泊者専用のエグゼクティブラウンジを設ける。

アパホテル&リゾート〈御堂筋本町駅タワー〉：新設

大阪府

【運営者】 アパグループ 〒107-0052 東京都港区赤坂 3-2-3 Tel.03-5570-2111

【事業主体】 同上

【計画地】 大阪市中央区南本町 4-2-10

【敷地】 1222m² 【規模】 地下 2 階地上 32 階建て延べ 1万 6200m²

【客室数】 913 室 【開業予定】 19 年 9 月中旬

大阪市内で最大規模のランドマークホテルとして、913 室の超高層タワーホテルを建設する。地下 1 階に大浴場や露天風呂、地上 1 階にテナントが入り、2 階にレストラン、3 階には屋外プールを配置する。設計は日企設計、施工は熊谷組、デザイン監修は辻本デザイン事務所が担当。

(仮称) 東急ステイ大阪本町：新設

大阪府

【運営者】 東急ステイサービス㈱ 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-10-5 Tel.03-3476-1008

【事業主体】 東急不動産ホールディングス㈱ 〒107-0062 東京都港区南青山 2-6-21 Tel.03-5414-1199

【計画地】 大阪市中央区久太郎町 2-24-1

【敷地】 906m² 【規模】 S 造り 18 階建て延べ 8997m²

【客室数】 259 室 【開業予定】 19 年度冬

ホテルとマンションの複合開発を行う。ホテルは東急ステイとして最大規模の客室数を備え、コンパクトで機能的な客室から、テラス付きの広々とした客室までを用意。エントランスドアはカードキーシステム、客室フロアには宿泊客以外立ち入れないセキュリティシステムを採用する。

(仮称) 大阪エクセルホテル東急：新設

大阪府

【運営者】 ㈱東急ホテルズ 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-10-7 Tel.03-3477-6019

【事業主体】 積和不動産関西㈱ 〒531-6125 大阪市北区大淀中 1-1-30 Tel.06-6440-3800

【計画地】 大阪市中央区久太郎町 4-68-5

【敷地】 2515m² 【規模】 S 一部 RC 造り 17 階建て延べ 2万 2224m²

【客室数】 約 360 室 【開業予定】 19 年 10 月 (完成)

客室面積は 1 ベッドが約 23m²、2 ベッドは約 32m²。フロア構成として、5～15 階は客室で、16 階にフロントロビーや『(仮称) プレミアムルーム』ほかを、17 階にはレストランやファンクショナルルームなどを設ける。なお、大阪エクセルホテル東急は、関西エリアでは初出店のブランドとなる。



書 名ホテル・宿泊施設 計画総覧 2019 年版
体裁・頁数B5 判 オフセット刷り 360 頁
定 価20,000 円 + 税
発 行2019 年 5 月 10 日